

校 長 川端 健裕

本校は、昭和43年の開校以来58年目を迎え、11,400名の卒業生を輩出し、江別市の中核を担う学校の一つとして発展してきました。

令和8年度は、153名の1年生を迎え入れ、16学級、全校生徒444名、教職員52名でスタートしました。

重点教育目標は、「夢や可能性に向かってたくましく生きる生徒の育成」と、昨年度から引き継ぎつつ、副題を「～目標の明確化・課題の発見・解決に向かう力の涵養～」と具体的表現に改め、達成を目指します。また、未来社会を生きる生徒に身に付けさせるべき資質・能力として、「課題設定、課題解決に生きて働く知識・技能」「課題解決に向け、考え・学び・伝える力」「自らの学びを調整し、粘り強く取り組む態度」を設定し、教育活動を通じた重点として目指します。

すべての生徒が等しく幸せな人生を送ることができるよう、未来の社会で活躍するために必要な資質・能力を確実に育むとともに、多様性を理解し、優しさと思いやりの心を持った生徒の育成を目指した教育活動を地域と一体となって推進し、江別市の発展に貢献する人材の育成に努めたいと思います。

今後も、子どもたちが安心して生活し、生き生きと学び、保護者・地域のみなさまに応援していただける学校となるよう努めて参ります。どうぞよろしく申し上げます。

<学校教育目標>

21世紀を心豊かな心で、たくましく、正しく

生きる人間の育成を目指す教育の推進

- 1 広い視野に立ち、目的をもって学習する生徒
- 2 自然や人間を思いやり、心豊かに生きる生徒
- 3 物事を正しく判断し、責任感の強い生徒
- 4 心身を鍛え、進んで勤労にいそしむ生徒